



令和3年度 ふじさんネットワーク総会

7月22日(木)に沼津市のプラザヴェルデにおいて開催されました。正会員258団体のうち、出席25団体、委任状提出118団体の計143団体の参加により総会は無事に成立し、令和2年度収支決算、令和3年度収支予算案等すべての議案が承認されました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため見送りとなっていました。新しい寄付記念品として「鏡富士」のデザイン者である、グラフィック&Webデザイン制作DAYSの木村幸男氏への表彰状授与と受賞者挨拶も行われました。



受賞者挨拶(左:増澤会長、右:木村氏)



新たに就任した4人の幹事

役員の改選では、現行の会長、副会長、幹事の再任に加え、新たに4団体の代表者が幹事に就任しました。

新たな幹事は「富士自然観察の会 会長の小澤緑氏」、「特定非営利活動法人ホルアース研究所 代表理事の山崎宏氏」、「森のたね 代表の井戸直樹氏」、「富士山エコレンジャー連絡会 代表幹事の吉永耕一氏」の4名で、富士山周辺で精力的に実践活動を行われている方々です。

今後、更にふじさんネットワーク内外の連携を強め、富士山を保全する活動が発行に期待されています。

NEWS × COLUMN × REPORT



富士山エコレンジャー連絡会の活動

令和3年度富士山エコレンジャー連絡会(以降、連絡会)の総会は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のために書面開催となりました。



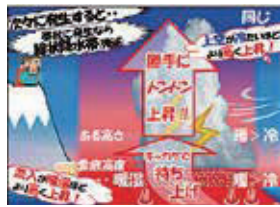
10月の合同環境パトロール

今年度に富士山エコレンジャー・エコサポーターに登録される方々(各2名、計4名)が7月10日の富士山開山時に活動が始められるよう、6月中に開催し、令和2年度の活動報告や令和3年度の活動計画、役員の改選等について承認されました。

新型コロナウイルス感染症の県内警戒レベルが4月下旬に上昇したため、5月から9月までの間は複数人での合同環

境パトロールの開催を自粛し(10月再開)、少人数で、富士山自然休養林周辺から山頂まで、登山者への啓発活動や自然環境の調査等の活動を行っていただきました。

連絡会員の研鑽のための富士山エコレンジャー養成研修は、6月に気象庁の講師派遣で紹介していただいた県内在住の気象予報士の千頭(ちかみ)望氏を講師に迎え、リモート形式で開催しました。富士山に関する気象だけでなく、豪雨時の避難勧告等の変更についても話があり、参加者の安全に関する知識が更に深まる講義でした。年度後半も、可能な限り研修を開催予定です。



気象の講座資料(©2021千頭望)

千頭氏からは「ふじさんネットワーク会員の皆様からの派遣依頼をお待ちしています。」とのことでしたので、皆様も受講をご検討されてはいかがでしょうか(メールアドレス:fuji369949@gmail.com)。富士山の自然環境の保全活動にご興味がある方は、是非ふじさんネットワーク事務局までご連絡ください。